

『未来に遺そう！町田に残る古街道群』
☆「いざ！鎌倉古道」ニュース☆ (2022年夏号)



当会のHP



当会のFB

2022年07月01日発行
鎌倉古道・歴史遺産の会
編集 中田百穂

“御存じでしょうか？” 眠れる町田市野津田公園内の「推定：鎌倉古道跡」を！

地中に眠っていた鎌倉街道、国内最大級、12メートル幅の鎌倉街道上ノ道本路跡
1991年に発掘調査の後埋め戻されて、再度眠っています。

(一部 宮田太郎著 鎌倉街道伝説より引用)



← 現状
2022.06.15
撮影

写真1



写真2

ここに眠っています

1991年10月発掘調査時(宮田太郎著 鎌倉街道伝説より)



野津田公園野球場近辺 (Googleマップより)

写真3

東京都町田市

野津田上の原遺跡

序

野津田上の原遺跡の調査は、野津田公園の造成に伴う事前調査として、平成3年10月から平成7年8月にかけて現地調査が行われました。その後、一時中断期間を置いて平成8年4月から平成9年3月にかけて整理作業を実施しました。調査面積は約17,500㎡にわたり、縄文時代、古墳時代、奈良時代、中・近世の遺構・遺物が多数発見されました。中でも縄文時代後期の約100基にも及ぶ土壌墓群や、中世の鎌倉街道に推定される大規模な道路状遺構の発見は、全国的に見ても大変貴重なものです。これらの資料が研究者、市民の方々に広く活用されることを願います。

最後になりましたが、発掘調査から本書の発刊に関しては、事業者であります町田市都市緑政部公園緑地課、金子皓彦東京女子短期大学教授を中心とした調査団の皆様方ならびにご協力いただいた関係各方面の方々に心よりお礼申し上げます。

野津田上の原遺跡調査会

野津田公園の東端に「野津田野球場」があります。(写真3) そのバックネットの後方に何かの集積場と間違えられそうな小さな広場状の空き地があります。(写真1)

この場所の地面下には、今現在も「推定・鎌倉古道跡」が覆土により地中に保護・保存されています。発掘調査時(1991年)の写真をご覧ください(写真2)

この時の調査報告書の序文には『中でも・・・、中世の鎌倉街道に推定される大規模な道路状遺構の発見は、全国的に見ても大変貴重なものです』と書かれています。

町田市之宝ともいえる貴重な文化財が今も静かに眠っています。

一方、《町田市第二次野津田公園整備基本計画(2014年)》によると、この場所にはアーチェリー・弓道場が計画されています。このままでは、地下に眠る文化財が永遠に消滅しかねない状況が想定されています。

私たちは、公園の整備計画に対して公園設備計画の進捗と共存させながら、市民が今より明確に道路遺構そのものに触れ、知ることが出来るような配慮と工夫をお願いしたいと思っています。